

—より強く、よりしなやかに—
ファイン・ヒート・テクノロジー

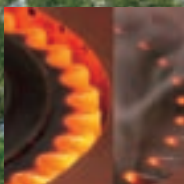
 **ネツレン**
NETUREN 高周波熱錬株式会社

第**112**期 中間ネツレンレポート

NETUREN REPORT

2022年4月1日から2022年9月30日まで

証券コード 5976



ご挨拶



株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

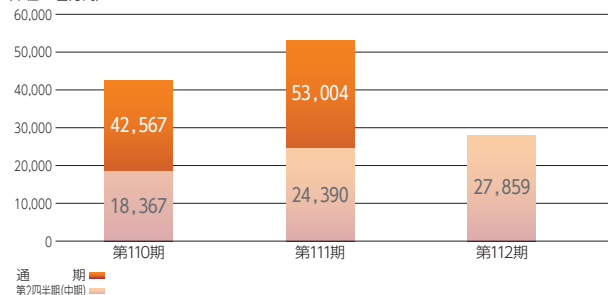
ここに、第112期中間（2022年4月1日から2022年9月30日まで）の当社グループの事業概況と国内外における成長戦略などの企業価値向上に向けた取り組みについてご報告させていただきますので、ご高覧賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長執行役員 大宮克己

連結決算ハイライト

売上高

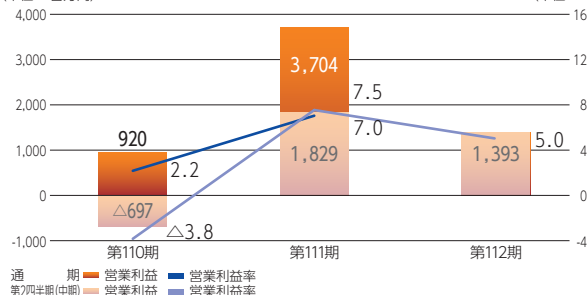
(単位：百万円)



営業利益／営業利益率

(単位：百万円)

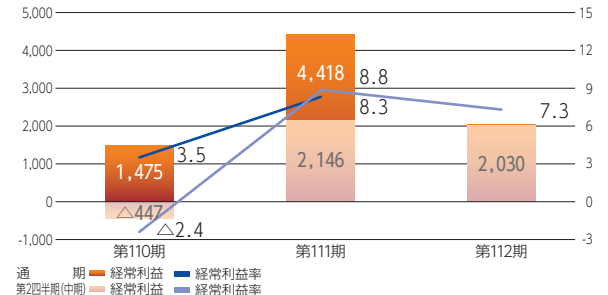
(単位：%)



経常利益／経常利益率

(単位：百万円)

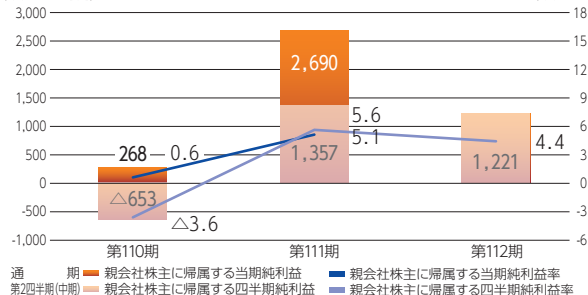
(単位：%)



親会社株主に帰属する当期(四半期)純利益／親会社株主に帰属する当期(四半期)純利益率

(単位：百万円)

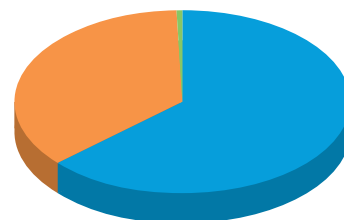
(単位：%)



セグメント別営業の概況

セグメント別売上高構成比

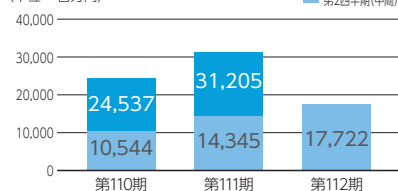
- 製品事業部関連事業 17,722百万円 (63.6%)
- IH事業部関連事業 10,067百万円 (36.1%)
- その他..... 69百万円 (0.3%)



製品事業部関連事業

売上高の推移

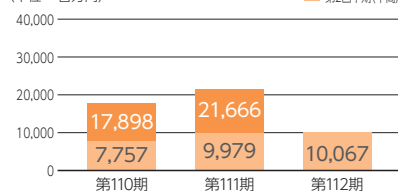
(単位：百万円)



IH事業部関連事業

売上高の推移

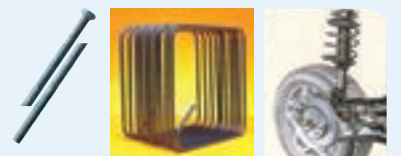
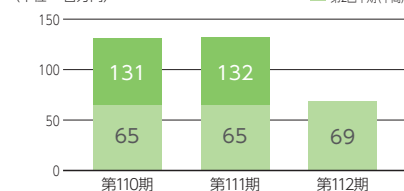
(単位：百万円)



その他

売上高の推移

(単位：百万円)



PC鋼棒

高強度
せん断補強筋

サスペンション用ばね
の使用例

PC鋼棒関連製品

高周波熱処理を応用したプレストレストコンクリート用部材である高強度、高品質のPC鋼棒および関連製品の製造・販売を行っております。

ばね鋼線関連製品

高周波熱処理された冷間成形用の高強度ばね鋼線 (ITW[®]) の製造・販売を行っております。

自動車部品関連製品

中空ラックバー等の自動車部品の製造・販売を行っております。

建設機械関連製品

建設機械用旋回輪の製造・販売を行っております。



自動車部品の
高周波焼入れ

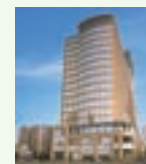
コンパクト
CVJ焼入れ機

熱処理受託加工関連

高周波熱処理を中心にあらゆる機械部品の熱処理受託加工を行っております。

誘導加熱装置関連

誘導加熱・熱処理装置、周波数変換装置等の設計・製作・販売・エンジニアリングを行っております。



オーバルコート大崎
マークウエスト

賃貸事業

「オーバルコート大崎マークウエスト」に当社が所有するフロアおよび当社が行う事業に関連する設備等の賃貸事業であります。

その他

上記以外の事業であります。

ホームページのご案内

詳細情報については当社ホームページをご参照ください

<https://www.k-neturen.co.jp/investor/tabid/223/Default.aspx>



キャピタルアロケーション

2022年5月、当社は、持続的な企業価値向上を図ることを目的として、新たな財務戦略「キャピタルアロケーション」を策定いたしました。

第15次中期経営計画においては、本戦略を基本として、経営環境および財務状況の変化に対応した柔軟な資本政策を遂行するとともに、資本効率の向上および株主還元へのさらなる拡充に努めてまいります。

基本方針

- 財務の健全性を確保しつつ、バランスシートの改善を実施 (WACC・ROEの改善)
- 営業CFおよび資産売却で得た資金を将来の成長に向けた戦略・成長分野に積極的に投資
- 短期および中長期的な成長に伴う利益拡大に対しては、さらなる株主還元 (配当・自己株式取得) を実施

第15次中期経営計画

 = 2022年9月30日現在予想額

単位: 億円

キャッシュイン

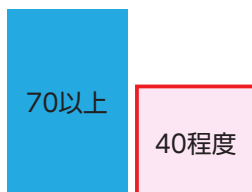
営業CF+資産売却&手元資金



定常投資

- ・工作機械向け焼入装置
- ・研磨機および矯正機増設
- ・生産設備の自動化

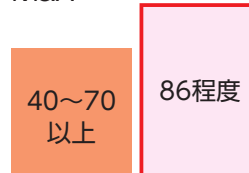
増産、省人化・合理化、工場耐震補強・設備修繕



キャッシュアウト

戦略投資

研究開発、新商品、DX、環境・省エネ・CO₂削減、M&A



- ・インドネシアにおける投資案件
- ・北米における投資案件
- ・ICT化投資
- ・加熱コイル3Dプリンタ設備導入
- ・再生可能エネルギーへの転換投資

株主還元



5/20取締役会で自己株式15取得を決議

※資産売却には、政策保有株式売却を含む
 ※必要に応じ負債による調達（デッド）も活用

※配当は、連結配当性向40%以上
 下限はDOE1.5%

ネットレングループ人権方針

2022年4月、当社取締役会は、ビジネスと人権における人権尊重の取り組みを推進するため、「ネットレングループ人権方針」を制定いたしました。

人権は、当社の事業活動に関係するすべてのステークホルダー（お客様、取引先、株主様、地域社会、従業員など）が所有する、基本的権利です。当社は、「ネットレングループ人権方針」の制定によって、人権が現在のみならず未来世代にも引き継がれるべき基本的権利であることを改めて認識するとともに、当社グループ全体に共有していくことで事業基盤の重要な礎としての人権尊重をさらに強化してまいります。

1. 制定の理由

当社は、SDGsを経営の中心に据え、長期経営ビジョン「NETUREN VISION 2030」を策定いたしました。そのSDGsの根底にある、サステナビリティに関する取り組みの一環として、国連人権理事会で策定された「ビジネスと人権に関する指導原則」や専門家の助言のもと、「ネットレングループ人権方針」を制定いたしました。

2. 基本的な考え方

ネットレングループは、IH熱処理技術を通じて多くの産業に変革をもたらし、人々の生活や安全に貢献することを目指しています。このような役割を社会で果たしていくにあたり人々の人権を尊重することが重要であることを強く自覚し、国際連合の「ビジネスと人権に関する指導原則」に準拠して、すべての事業活動を通じて人権の尊重に取り組んでまいります。

また、ネットレングループ企業行動倫理基準の考え方に基づき、企業活動すべてにおいて法令および社内規程を遵守し、社会倫理を尊重します。安全および健康を基本としつつ、人を育て、活力ある企業グループを目指し、企業の社会的責任を果たしてまいります。

3. 制定日

2022年4月8日



NETUREN NETWORK

ビジネスフィールドを創造し、さらなる飛躍を目指します。

ネットレン国内事業所一覧

- ① いわき工場
- ② 茨城工場
- ③ 本社
- ④ 人材育成センター
- ⑤ 湘南事業所・平塚工場
- ⑥ 可児工場・可児NH工場
- ⑦ 名古屋工場
- ⑧ 刈谷工場
- ⑨ 製品事業部大阪営業所
- ⑩ 尼崎工場
- ⑪ 神戸工場 (株)ネットレン・名南
- ⑫ 赤穂工場 (株)ネットレン小松
- ⑬ 岡山工場

(株)ネットレン・ヒラカタ
九州高周波熱錬(株)

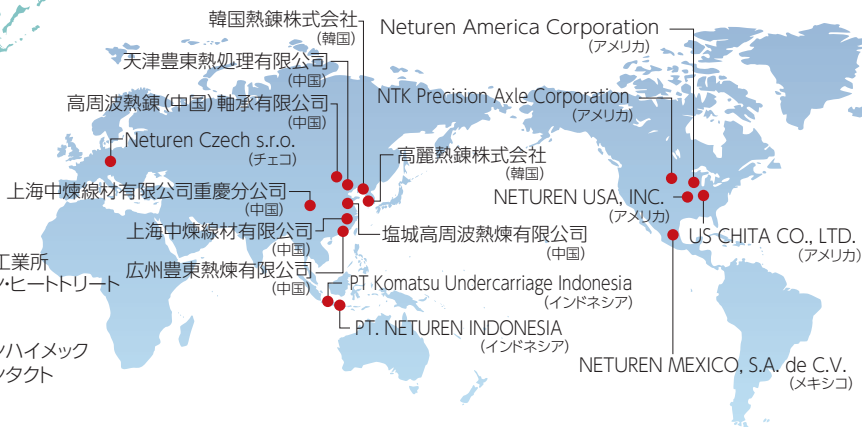
① (株)旭電波工業所
② (株)ネットレン・ヒートトリート

(株)ネットレンハイメック
(株)ネットレンタクト

ネットレングループ

国内：10社26拠点
海外：6カ国16社

※2022年9月30日現在



● 国内・海外グループ会社

Group Information

株式会社ネットレン・ヒートトリート



同社山口工場 真空浸炭炉

- ①本店所在地 東京都品川区
- ②事業内容 工作機械関連部品の熱処理受託加工
- ③資本金 80百万円
- ④代表者 一色信元
- ⑤出資比率 100%

株式会社ネットレン・ヒートトリートは、工作機械関連部品の熱処理受託加工の需要取り込みを目的に、1983年6月に設立されました。

同社は、国内各地に5工場(山口工場、岐阜工場、甲府工場、新潟工場、山形工場)を有する当社グループ最大規模の連結子会社であり、高い熱処理技術を有する企業として、お客様より高い評価を受けております。現在、同社はCO₂排出量削減に積極的に取り組んでおり、山口工場ではガス浸炭炉から真空浸炭炉への設備置き換えを進めるなど、CO₂排出量が少ない生産工程への転換を図っております。

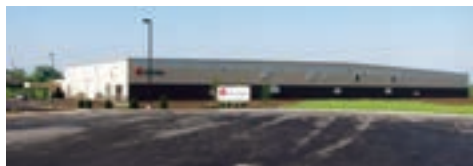
今後、当社グループにおける事業戦略の重要な拠点として、さらなる発展を期待しております。

Neturen America Corporationの生産力強化

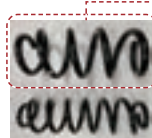
顧客需要(太径ITW®含む)取り込みを目的に、約9億円を投資して生産ラインの増設工事中。
生産能力を従来比40%UPさせ、2023年度の本格稼働を目指す。

米国の市場環境

- ① 大型ピックアップトラックなどの販売量増加
- ② 販売量増加に伴う顧客からの増産要請



Neturen America Corporation
(アメリカ合衆国オハイオ州)



従来のITW®による標準的のサスペンションばね
(線径:13.1mm)

太径ITW®によるEV用サスペンションばね
(線径:17.2mm)



増設中の同社設備

工事進捗状況

- ① 第1期工事(2022年10月完了)生産ライン(引抜機)増設
- ② 第2期工事(2023年度予定)工場建屋増築、生産ライン(熱処理)増設

サブスクリプションによる新たな販売形態構築

最新型の高周波誘導加熱設備およびアフターサービスをセットにしたサブスクリプション(毎月定額)販売を開始。
新たな販売形態構築により顧客需要を的確に把握し、さらなる顧客満足度向上を図る。

導入目的

- 新たな販売形態構築により新たな顧客ニーズに対応
- 顧客との接触機会を増加させ、容易に困りごと相談ができる環境づくりを目指す

定額販売内容

「高周波誘導加熱設備」+「アフターサービス」のパッケージで定額販売

高周波誘導加熱設備 アフターサービス

- ・ 設備輸送
- ・ 据付工事
- ・ 熱処理条件設定
- ・ 年次点検
- ・ コイル修理
- ・ 水系統洗浄
- ・ 故障時の修理費用割引
- ・ 焼入液の定期冷却能力測定





高周波焼入れシミュレーション予測精度向上への取り組み

当社は、コンピューターを用いた高周波焼入れシミュレーションにおいて、熱処理品質の予測精度をさらに向上させた新手法(連成解析手法)を開発いたしました。

高周波焼入れでは、被加熱物を急速冷却する際、噴射冷却が一般的に用いられております。硬さや変形量などの熱処理品質を確保するためには、噴射冷却用の器具の形状、噴射穴の配置、角度、冷却剤流量などの設定が重要となりますが、これらの設定は現場での試作試験による試行錯誤で調整されることが多く、試作回数の低減および試作期間の短縮が、長年の課題となっておりました。

新たに開発した連成解析手法では、熱流体シミュレーションにおいて、噴射冷却中の冷却剤の流れ状況から時々刻々と変化する被加熱物の冷却速度を予測し、高周波焼入れシミュレーションへの冷却条件などの逐次反映を実現いたしました。この手法によって、試作試験を実施することなく机上での設計や条件の検討が可能となり、硬さや変形量などの熱処理品質をよりスピーディーかつ高精度に予測できるようになりました。

今後も熱処理技術の革新に精励し、さらなる社業の発展に取り組んでまいります。

予測



高周波焼入れ
シミュレーションにおける
冷却剤噴射状況の予測

実際



実際の高周波焼入れ
における冷却剤噴射状況



プロサッカークラブ「いわきFC」への協賛

2022年7月、当社は、プロサッカークラブ「いわきFC」への協賛を開始いたしました。

同クラブは、福島県いわき市を拠点に活動しており、子供たちへのアスリート教育などの地域振興活動を推進しております。今回の当社の協賛は、同市に事業所(いわき工場)を置く地域社会の一員として、同クラブの活動を支援することにより、地域社会のスポーツ・文化活動のさらなる発展に寄与するものであります。

今後もCSR活動に精励し、社会へのより一層の貢献に努めてまいります。



私たちは IWAKI FC
を応援しています。



Topics 2

日本赤十字社を通じた海外救援金への寄付

2022年8月、当社は、「ネットングループ人権方針」に基づき、日本赤十字社を通じて海外救援金への寄付を実施いたしました。

海外救援金は、海外で発生した大規模災害や紛争などにおいて、被災者に対する医療や衣食住の支援といった緊急救援や復興支援、健康問題に苦しむ人々への保健衛生活動などを主な使途としており、今回は100万円を寄付いたしました。

今後も、災害や紛争などに対する支援として、継続的に寄付を実施してまいります。



日本赤十字社パートナーシップ推進部長 磯様(右)と
大宮代表取締役社長執行役員 (左)



Topics 3

「ネットンCSRレポート2022」の発行

2022年10月、当社は、持続可能な社会の実現に向けたCSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の取り組みについて、すべてのステークホルダーの皆様にお伝えするとともに、活動のさらなる向上を目的に「ネットンCSRレポート 2022」を発行いたしました。

今回の「ネットンCSRレポート2022」では、①ネットンの技術力・現場力で拓くものづくりの未来、②基幹技術を鍛えたネットンならではの高い付加価値の提供、③ネットングループのSDGsへの貢献について焦点をあてて報告しております。

詳細資料は、下記WEBサイトからご覧いただけます。

<https://www.k-neturen.co.jp/csr/tabid/199/Default.aspx>



「ネットンCSRレポート2022」

株式情報 (2022年9月30日現在)

株式の状況

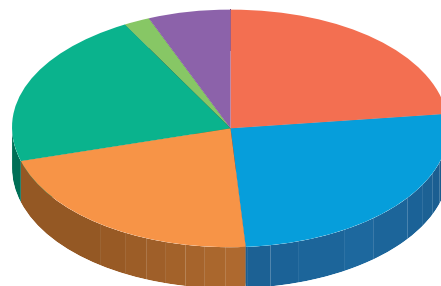
発行可能株式総数	150,000,000株
発行済株式の総数	40,906,500株 (自己株式2,502,316株を含む)
株主数	19,735名

大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	4,578	11.9
日本製鉄株式会社	3,101	8.1
株式会社三菱UFJ銀行	1,432	3.7
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	1,229	3.2
知多鋼業株式会社	1,029	2.7
伊藤忠丸紅住商テクノスチール株式会社	999	2.6
株式会社三井住友銀行	907	2.4
NTN株式会社	836	2.2
第一生命保険株式会社	826	2.2
STATE STREET LONDON CARE OF STATE STREET BANK AND TRUST, BOSTON SSBTC A/C UK LONDON BRANCH CLIENTS - UNITED KINGDOM	822	2.1

- (注) 1. 当社は、自己株式2,502千株を保有しておりますが、上記大株主からは除いております。
2. 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。
3. 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)および株式会社日本カストディ銀行(信託口)の持株数は、信託業務に係るものであります。

所有者別株式分布状況



● 個人・その他	9,541千株	23.3%
● 金融機関	10,550千株	25.8%
● その他法人	8,814千株	21.6%
● 外国法人等	8,812千株	21.5%
● 証券会社	685千株	1.7%
● 自己名義株式	2,502千株	6.1%
	40,906千株	100.0%

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月

基準日 定時株主総会 毎年3月31日
期末配当 毎年3月31日
中間配当 毎年9月30日

株主名簿管理人および
特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
事務取扱場所 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

電話照会先 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)
受付時間 9:00~17:00 (土日休日を除く)

インターネット <https://www.smb.jp/personal/procedure/agency/homepageurl>

公告の方法 当社ホームページに掲載する。
<<https://www.k-neturen.co.jp/ir/kohkoku/kohkoku.html>>

上場金融商品取引所 東京証券取引所(プライム市場)

株式に関する住所変更等のお手続きについてのご照会

証券会社の口座をご利用の株主様は、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。証券会社の口座をご利用でない株主様は、上記電話照会先までご連絡ください。

会社概要 (2022年9月30日現在)

商号 高周波熱錬株式会社 Neturen Co.,Ltd.
 所在地 〒141-8639
 東京都品川区東五反田二丁目17番1号
 オーバルコート大崎マークウエスト
 TEL 03-3443-5441 (代表)
 FAX 03-3449-3969

設立 1946年5月15日 (現社名)
 資本金 6,418,359,752円
 従業員数 連結 1,622名 単独 917名

事業領域の沿革

1940年	1960年	1980年	2000年	2020年	製品採用例
イノベーションで 新たな価値を創造		●超付加価値製品の事業化 ダブルスターク®(2018年) カットオフ工法(2019年)			ダブルスターク ⇒各種鉄筋コンクリート建築物 など カットオフ工法 ⇒鉄筋コンクリート建築物の 新工法として採用
	●高付加価値製品の事業化 中空ラックバー(2007年) 旋回輪(2008年)				中空ラックバー ⇒自動車ステアリング 旋回輪 ⇒ショベルカー(旋回基部)
	●高強度鋼材の事業拡大 高強度ばね鋼線ITW®(1983年) 高強度せん断補強筋(1985年)				高強度ばね鋼線ITW® ⇒EV・自動車サスペンション用 ばね 高強度せん断補強筋 ⇒各種高層建築物など
	●高強度鋼材の事業化 PC鋼棒(1958年) ウルボン(1964年)				PC鋼棒 ⇒鉄道用PC枕木など ウルボン ⇒土木・建築用PCパイプ
	●誘導加熱の事業化 熱処理受託加工(1946年) 誘導加熱装置販売(1946年)				熱処理受託加工 ⇒自動車部品など 誘導加熱装置 ⇒各種金属部品用

株主優待制度のご案内

対象株主

毎年3月31日現在の株主名簿に記録された、当社株式100株(1単元)以上を、継続1年以上保有^{※1}する株主様。

優待内容

QUOカード(1,000円分)

協賛募金制度

① 寄付先

公益社団法人国土緑化
推進機構「緑の募金」



② 寄付額

対象株主様1名につき、当社より100円を
寄付^{※2}。(2021年度実績:88万8千円)



※1 基準日である3月31日および9月30日現在の当社株主名簿に、同一株主番号で、3回以上連続して記載されている株主様が対象となります。

なお、株主様の名義が変更となった場合(相続、贈与、証券会社の貸株サービスを利用した場合など)で株主番号が変更になる可能性があります。その場合は同一株主の継続保有とみなされず、株主優待の優待対象外となります。

※2 当社より「緑の募金」へ寄付するものであり、株主様に贈呈するQUOカードの額面から差し引くものではありません。



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。



本レポートに関するお問い合わせ先
高周波熱錬株式会社 管理本部企画管理部
〒141-8639
東京都品川区東五反田二丁目17番1号
オーバルコート大崎マークウエスト
TEL 03-3443-5441(代表) /
FAX 03-3449-3969